

各 位

会 社 名 株式会社丸千代山岡家
 代 表 者 名 代表取締役社長 山岡 正
 (J A S D A Q ・ コード 3 3 9 9)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 古澤 隆夫
 T E L 029-896-5800

平成 28 年 1 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 業 績 予 想 と の 差 異 及 び 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 27 年 3 月 13 日 付 「平成 27 年 1 月 期 決 算 短 信 [日 本 基 準] (非 連 結)」 に て 発 表 い た し ま し た、平成 28 年 1 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平成 27 年 2 月 1 日 ~ 平成 27 年 7 月 31 日) の 業 績 予 想 と 本 日 公 表 の 実 績 値 の 差 異 が 発 生 い た し ま し た。ま た、平成 28 年 1 月 期 通 期 (平成 27 年 2 月 1 日 ~ 平成 28 年 1 月 31 日) の 業 績 予 想 を 修 正 い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 平成 28 年 1 月 期 業 績 予 想 と の 差 異

第 2 四 半 期 累 計 期 間 (平成 27 年 2 月 1 日 ~ 平成 27 年 7 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,533	59	74	37	46.17
実績値 (B)	4,682	154	162	92	114.32
増減額 (B) - (A)	149	95	88	55	—
増減率 (%)	3.3	161.0	118.9	148.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 1 月 期 第 2 四 半 期)	4,292	35	58	3	3.82

2. 差異発生 の 理由

売上高につきましては、新規に 3 店舗の出店及び既存店売上高が順調に推移したことなどから、前回発表の業績予想を上回る 4,682 百万円 (当初予想比 149 百万円の増加) となりました。

利益につきましては、原価及び販管費ともに概ね予想通りに推移したことや売上高の増加に伴う売上総利益の増加もあり、営業利益は 154 百万円 (当初予想比 95 百万円の増加)、経常利益は 162 百万円 (当初予想比 88 百万円の増加)、四半期純利益は 92 百万円 (当初予想比 55 百万円の増加) となりました。

3. 平成 28 年 1 月期業績予想の修正
 通期（平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,701	364	400	200	246.53
今回予想（B）	9,800	460	490	220	271.18
増減額（B）－（A）	99	96	90	20	－
増減率（％）	1.0	26.4	22.5	10.0	－
（ご参考）前期実績 （平成 27 年 1 月期）	9,007	256	304	114	141.40

4. 修正の理由

平成 27 年 3 月 13 日付「平成 27 年 1 月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて発表いたしました平成 28 年 1 月期通期業績予想を第 2 四半期までの業績が好調に推移したことなどから修正いたしました。

既存店の売上高は引き続き順調に推移すると予想しておりますが、新規出店予定店舗の当初開店スケジュールに差異が発生したことにより、通期での売上高は 9,800 百万円（当初予想比 99 百万円の増加）といたしました。

利益につきましては、原材料価格、人件費、採用費の上昇などを見込んでおりますが、原価率及び販管費総額は概ね予想通りに推移すると考えており、営業利益は 460 百万円（当初予想比 96 百万円の増加）、経常利益は 490 百万円（当初予想比 90 百万円の増加）、当期純利益は 220 百万円（当初予想比 20 百万円の増加）と修正いたします。なお、今後通期業績予想数値に修正の可能性が生じる場合には、速やかに適時開示いたします。

※なお、上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上